

町内の各小学校で福祉講話を実施

各小学校で取り組まれた福祉講話や体験教室をご紹介します。(H22.7.15現在)

西浜小学校

5月29日(土)、全校児童(52名)が聴覚に障がいを持つ堀内綾子さんを迎え福祉体験を実施。

堀内綾子さんからは、普段の生活の様子についてお話をしていただきました。

堀内さんのお話を伺ったあと、低学年と高学年に分かれて、低学年は堀内さんと手話通訳者から自分の名前の手話を教えていただいたり、伝言ゲームなどをして楽しみました。

高学年は、当社協主催の手話講習会に参加された方たちが中心となって始めた手話サークル「ふじざくら」のメンバーにもご協力いただき、自己紹介の方法や町うた「木の花の開く頃に」の手話をサークルに教えていただきました。

最後に、全校児童で「木の花の開く頃に」を手話で表現し、手話を楽しみながら学びました。



大嵐小学校

大嵐小学校も、6月11日(金)に、全校児童(19名)が聴覚に障がいを持つ堀内綾子さんを迎え福祉講話を実施。

堀内さんには「道を歩いていても、後ろから自転車や自動車がきても音が聞こえないのでわからない。とても怖い思いをしたことがある」「災害や火事などがおきたとき、避難などの放送があっても聞こえないのでわからない。教えてもらえるとうれしい」「紙があれば書いて、なければ口を大きくあけて『何かお手伝いすることはありますか?』と聞いてもらえるとうれしい」など、普段生活していて困っている事、お手伝いしてほしいことなどお話していただき、障がいについて学びました。

また、「おはようございます。こんにちは。」など、簡単なあいさつの手話も教えていただきました。

児童からは、「もし道で困っている人がいたら、『何かお手伝いすることはありますか?』と声をかけてお手伝いするようにしたいです」との感想がありました。

ボランティア活動情報 [平成22年5月16日～7月15日]



これから、期間中にご協力いただいた各ボランティア活動をご紹介します。(延べ活動回数)

- ◎町健康増進課主催「育児学級」での託児…23名(3回)
- ◎点訳サービス…4名(2回)
- ◎「生き活き交流広場」への協力…6名(6回)
- ◎広報朗読サービス…6名(2回)
- ◎富士山荘デイサービスお手伝い…20名(10回)
- ◎おもちゃの修理…5名(7回)
- ◎町デイサービスセンター「ふれ愛」お手伝い…10名(7回)
- ◎電気製品修理…5名(2回)

温かい善意ありがとうございました

[平成22年5月16日～7月15日現在]

◎富士河口湖町社会福祉協議会にご寄付いただきました。

寄付者名及び団体名	寄付金・物品
河口湖ロータリークラブ さん	50,000円
外川 亮介 さん(船津)	50,000円
山梨県建設組合連合会 富士北麓支部 さん	7,400円

【使用済み切手】

(小立)相沢まき子

☆船津にお住まいの宮下正彦さんよりデイサービスセンター「ふれ愛」に未使用の衣類を寄付していただきました。ありがとうございました。



◎河口地区社会福祉協議会にご寄付いただきました。

寄付者名及び団体名	寄付金・物品
林 富雄 さん(河口)	30,000円

観光まちづくりかわら版

富士山と湖と高原のまち—日本の湖水地方—

富士河口湖町の観光に関する興味深い情報やまちづくり情報などを紹介するかわら版です。

河口湖ハーブ館が新しい取り組みを行っています

大池公園に隣接した河口湖ハーブ館は、河口湖の新しい観光魅力を創出する目的で、今からちょうど20年前の平成2年7月にオープンしました。旧河口湖町では、当時の竹下内閣が行った「ふるさと創生事業」を活用して「富士と緑豊かな文化の里づくり事業」に取り組み、富士山グランプリ展、香りのある里づくり事業、大石紘伝承事業の3事業を実施しました。河口湖ハーブ館は、このなかの「香りのある里づくり事業」の拠点施設として整備されました。

当時はまだ日本ではハーブ自体が珍しい存在で、河口湖ハーブ館は大いに賑わいました。しかし次第に全国各地にハーブをテーマとした施設が増え、またハーブが日本人の暮らしの中で一般的なものとなっていくに従い、ハーブ館の入館者数は減少していきました。

しかし今や河口湖を代表するイメージとして定着しているのはラベンダーをはじめとしたハーブであり、ハーブ文化を発信する拠点としての河口湖ハーブ館の役割は大きなものがあります。そこで、河口湖ハーブ館の魅力を再生するための様々な新しい取り組みを行っています。

そのひとつが「ハーブ文化定着促進事業」です。この事業は、ハーブ文化が地域にさらに根を下ろすことを目的として、ハーブの愛好者が集うなかで、新たなハーブ文化の創造や観光振興を図るものです。現在、およそ1ヶ月に1回のペースでハーブ愛好者の知的好奇心を満足させるような中身の濃い体験教室を開催しており、ドライフラワーを使ったリースづくりをはじめ、ガーデニング、フレッシュハーブを使ったハーブティー、ハーブ染め、料理教室など、様々な角度からハーブを楽しむことを追求しています。このような活動を通じて、教室に通う地元の方々による「ハーブ同好会」という会も誕生しました。同好会の皆さんは今年のハーブフェスティバルの八木崎公園会場に数多くの寄せ植え作品を展示してくださり、会場を大いに盛り上げてくれました。

もうひとつの取り組みは、7月24日にオープンしたばかりの「カステラ工房」です。河口湖の新しい名物になるようにと、手作りにこだわったカステラを製造・販売します。中でも卵や蜂蜜といった地元素材にこだわった「富士山麓かすてら」は上品な甘みのある逸品です。

ハーブ館に足を運んだことがある方もない方も、ぜひ一度足をお運びいただき、ハーブ館の取り組みを応援してください。



今年は「もろこし祭り」をJA北富士河口湖物産館+道の駅かつやまで同時開催

ここ数年、河口地区のJA北富士河口湖物産館・農の駅でお盆の時期に行われている「もろこし祭り」が、今年は道の駅かつやまでも同時開催されます。様々な夏野菜が採れるこの時期に、地元産の野菜が2会場に勢ぞろいします。この機会に採れたて新鮮な地元野菜をぜひお買い求めください。

■開催日時:平成22年8月12日(木)～15日(日) 午前10時～

■開催場所:JA北富士河口湖物産館「農の駅」、及び道の駅かつやま

観光まちづくり企画提案事業の企画提案公募に10件の応募がありました

広報6月号で公募した、住民の皆様自身の手による観光まちづくり活動を支援するための「観光まちづくり企画提案事業」の応募が7月15日で締め切られ、最終的に5団体から10件のプロジェクト申請がありました。本年度初めて実施する事業となりますが、10件もの応募をいただき、住民の皆様の観光まちづくりへの熱い思いを感じ取ることができました。ご応募くださった皆様、誠にありがとうございました。

ご応募いただいた企画提案については7月中旬に審査を終え、8月には支援実施することになった事業が動き出す予定です。実施事業の進捗状況や実施の様子についてはまた後日ご報告いたします。

行政相談・心配ごと相談は 予約制です

相談者や効率的な相談のため、行政相談・心配ごと相談、弁護士相談は予約制になりました。8月20日の相談の予約は、8月17日(火)までに町役場企画課(72-1129)まで連絡してください。相談時間は、1人20分間とします。

実施日	行政相談・心配ごと相談	弁護士相談
8月20日(金)	町中央公民館 午前10時～午後2時	町中央公民館 午前10時～12時 上九一色出張所 午後1時15分～2時45分
	勝山ふれあいセンター 午後 1時～ 4時	
	足和田出張所 午後 1時～ 4時	
	上九一色出張所 午後 1時～ 4時	

※今月の足和田地区の行政相談所は開設しませんので他の地区をご利用ください。(心配ごと相談は行います。)

町の行政相談委員さんは、白壁 勝雄 72-0143 小佐野成太郎 83-2320
梶原 一榮 82-2446 渡辺袈裟司 87-2316

＝県等の機関が行っている各種相談＝

◆県民生活センター

甲府市飯田1丁目1-20 山梨県JA会館5階
県民生活相談 TEL055-223-1366

◆山梨行政評価事務所

TEL055-252-1496
●曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時

◆富士・東部地域地方相談室

TEL0554-45-5038・7843
●曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時

■無料弁護士相談

毎月4回開設(午後1時～3時30分)
相談は予約制で、1人当たり30分
◆県民生活センター相談室(山梨県JA会館5階)
TEL055-223-1366

消費生活相談窓口を 開設しています

- 《相談内容》 ○多重債務相談
○消費者問題

■借金問題でお悩みではありませんか!

町では、毎月20日に多重債務など消費生活問題でお悩みの方々からの相談に応じて、専門の相談員が対応します。是非ご利用ください。
※相談上の秘密は固く守られます。

自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じ、専門の相談員が対応します。
不当請求など地域の消費生活に関し、苦情やお困りのことがございましたら相談に応じます。

＝8月の消費生活相談日＝

- 日 程 8月20日(金) 午後1時～3時 ○相談員 穂阪四郎
○相談場所 町中央公民館第二研修室 ○問合先 住民課 72-1114

＝他の機関が行っている消費者相談等＝

◆県民生活センター(山梨県JA会館5階)

県民生活相談 TEL055-235-8455
(テレフォンサービス消費専用)055-233-3399

◆富士・東部地域地方相談室

TEL0554-45-5038・7843

◆甲府財務事務所多重相談窓口

TEL055-253-2261
FAX055-253-3310

●曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)

午前8時30分～12時、午後1時～4時30分
※必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎを行います。

会場 中央公民館

日時 8月27日(金)

「ねんきん定期便」相談会

午前9時から午後4時
(12時から午後1時は昼休み)

国民年金・社会保険相談所
日時 8月25日(水)
午前9時30分から午後4時
場所 富士吉田商工会議所
問合先 大月年金事務所
TEL0554-223811

人のうごき

7月1日現在の人口・世帯
人口 25,927人 (+11)
男 12,756人 (+5)
女 13,171人 (+6)
世帯 9,098世帯 (+13)

おしあわせに(結婚)

阿部 隆朗	渡辺 和紀	水谷 文彦	渡辺 勝巳	西嶋 拓也	渡辺 忠重	三浦 健司	小佐野 武夫	倉澤 志よう	梶原 壽美子	古屋 茂代	渡邊 十七三
土屋 佳香	湯山 久美子	鈴木 美穂	伊藤 綾子	63歳	83歳	93歳	95歳	102歳	93歳	85歳	85歳
小立 小立	船津 船津	西嶋 憲一	渡邊 高志	西嶋 憲一	渡邊 高志	三浦 政昭	小佐野 久忠	倉澤 節子	梶原 澄夫	古屋 茂	渡邊 明彦
HAPPY WEDDING											

2010 Jリーグ ディビジョン2

ヴァンフォーレ甲府
 『富士河口湖町サンクスデー』

9月19日(日) 時間未定
 小瀬スポーツ公園陸上競技場
 ロアソン熊本戦



上記試合の**入場ペアチケット**(自由席)を抽選で50名の方にプレゼントします!
 みんなでヴァンフォーレ甲府を応援しよう!

【応募方法】 郵便はがきに①住所 ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④電話番号をご記入の上、町役場政策局まで
 ご応募ください。

※応募は1人1枚限り、町内在住者のみとさせていただきます。

【締め切り】 平成22年8月30日(月) 必着

【当選発表】 チケットの発送をもって発表に代えさせていただきます。

【応募先】 〒401-0392 富士河口湖町船津1700
 富士河口湖町役場 政策局 渡辺宛

【問い合わせ】 ☎72-1129 町役場政策局 渡辺大介



国勢調査は みんなで描く 日本の自画像

(平成22年国勢調査標語)

平成22年10月1日、国勢調査を実施します!



国勢調査は、日本の未来、
 地域のまちづくりのための
 基礎資料になります!

●国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。

●平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって
 実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことの
 できない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

●調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、
 私たちの暮らしのために役立てられます。

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査 e-ガイド」をご覧ください。
<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

総務省・山梨県・富士河口湖町

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 ☎23-4444 (富士五湖消防本部テレフォンサービス)
 平日 午後5時～、土曜日 12時から、日曜・祝祭日 午前8時～